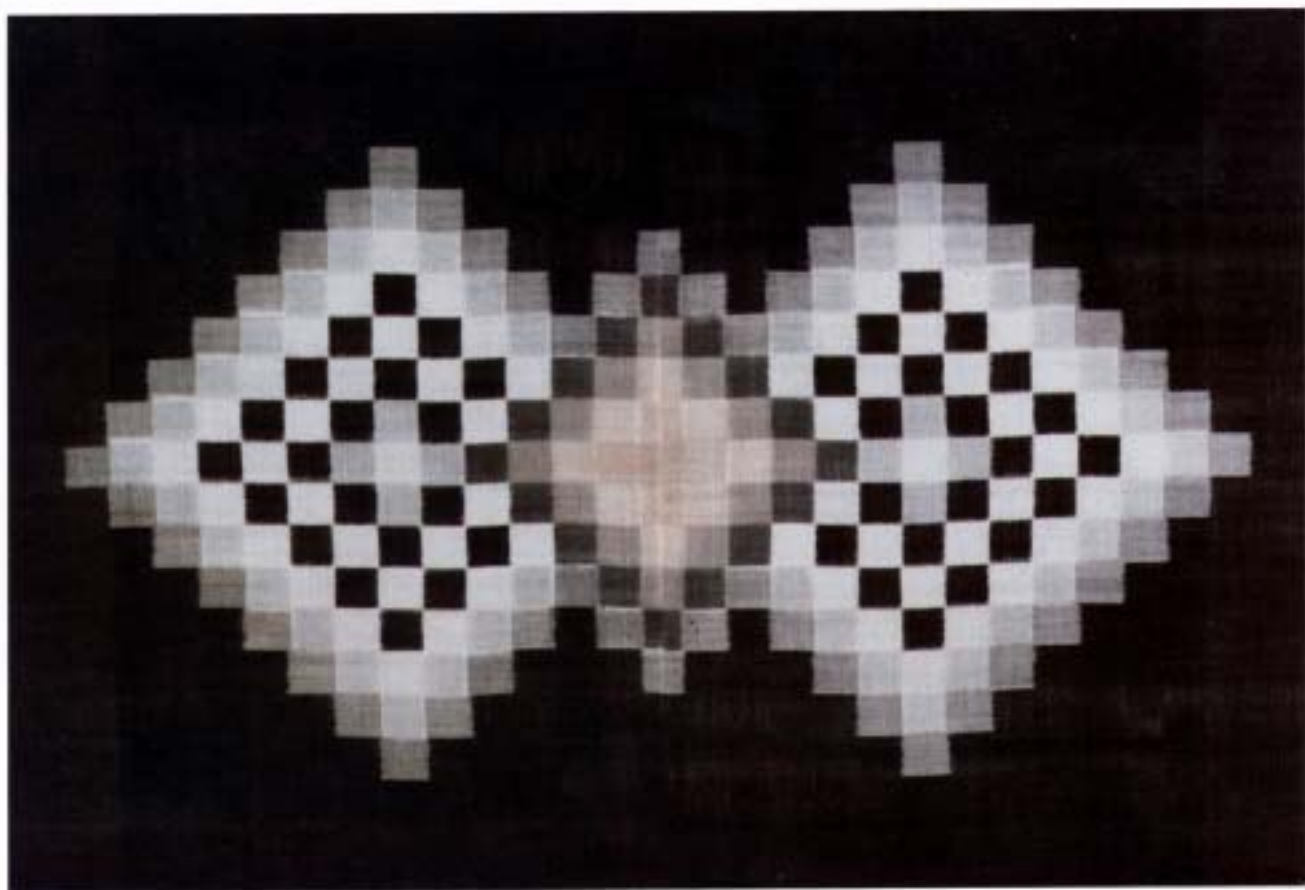


まるぎー

石垣市の女性と男性のひろば



No. **1**
平成7年3月

発行/石垣市総務部企画室 〒907 石垣市美崎町14番地 TEL 09808-2-9911

題字 大山トヨ

石垣市の女性行政

石垣市の女性行政は、平成5年6月附属機関「石垣市女性問題会議」を設置して委員を委嘱し、6年2月に「石垣市女性行動計画（案）」の策定を諮問したことにはじまります。以来、石垣市女性に関する市民の意識と実態調査などの結果に基づいて「同行動計画（案）」の策定がすすめられています。

その間、石垣市では上記実態調査の実施のほか女性問題会議委員学習会や市職員対象の女性行政研修会、一般市民に向けての沖縄県副知事を招聘しての講演会の開催など女性問題に対する意識の高揚に努めてきました。また、庁内では行政連絡会議を開き、各部課の女性問題に関する事務連絡調整を図り、行動計画を実効性あるものにするための作業をすすめているところです。

石垣市女性問題会議委員

会 長		副 会 長	
家庭部長	新城 知子	地域部長	友寄 英正
副部長	山根 慶子	副部長	辻野 ヒロ子
部 員	大山 トヨ	部 員	糸洲 マサ
	宇根 由基子		天久 節
	前新 科子		砥板 京子
	新本 当枝		下地 喜代
	宮城 隆		
		職場部長	慶田城 照子
		副部長	野里 節子
		部 員	鳥仲 玲子
			仲吉 八重
			大山 剛子
			上門 孝子

～これまでのおもな動き～

- 平成5年6月
女性問題会議委員委嘱
- 平成5年11月
石垣市民の意識と実態調査着手
- 平成6年1月
「石垣市女性問題会議学習会」
講師：県女性政策室主幹
垣花 みち子氏
- 平成6年2月
「石垣市女性行動計画（案）」策定諮問
- 平成6年6月
女性行政窓口民生課より企画室へ
- 平成6年8月
「女性行政研修会」
講師：県女性政策室長
大城 貴代子氏
- 平成6年11月
「行政連絡会」発足
- 平成6年12月
女性問題講演会
「女性が輝き“まち”が輝く」
講師：県副知事 東門 美津子氏



石垣市女性問題会議



「女性行政研修会」講師 大城貴代子氏



女性問題講演会 講師：副知事 東門美津子氏

石垣市初の女性字会長 自治公民館長に山根慶子さん

平成7年度新川字会の役員選出で「この人ならまかせて安心」と押されたのが山根さん。日頃から女性問題会議委員として学習を重ね、問題提起をされる積極派。

「女性問題会議委員でもあるし、この際後輩の道を開くことができればと迷わず引き受けた」と決意を述べる。婦人会長などの経験も生かし、女性の感性で何かできればと意欲満々。さっそく具体的に取り組むことがいくつかあるとか。女性の地位向上のため応援のエールを送りたい。



山根慶子さん

46年ぶりに 女性議員2人当選

平成6年9月11日任期満了に伴う市議会議員選挙で、石垣市に46年ぶりに女性議員が2人誕生。辻野ヒロ子さんと富里八重子さんがその人。

石垣市では昭和23年、戦後初の市町村長並びに議会議員選挙が行われた際、牧志つるえ・宮城文の両氏が当選しており、その後長い間女性議員の立候補がなく、今回久しぶりに2議員当選ということになる。

一日市長に宮里テツさんと 添石寿代さん

石垣市の将来像について市民からまちづくりに関するアイデアや提言を寄せていただく「1日市長制」まちづくり提言に、学生72点・高校生1点・一般17点の応募があり、審査委員による厳正な審査の結果、一般の部で宮里さん（八重山婦人連合会長）と石垣第二中学校3年の添石さんが選ばれ、市の主催行事などに1日市長として出席することになった。

野里節子さんは、 バン格拉ディシュ研修

前沖縄県生活改良普及第二課長で現在石垣市女性問題会議委員の野里さんは、国際協力事業団主催の第3回技術協力専門家養成研修団員として、沖縄県から参加。平成6年12月3日から10日間動乱のバン格拉ディシュ研修の旅をおえて無事帰国された。

「退職してもまだまだ働ける。自分が身につけたことをもっと生かしたい。」と元気一杯。各省の大臣の前に帰国の代表あいさつをして、いい気分でしたと満面の笑顔をみせた。



野里節子さん（中央）

ことば

ミズ=未婚、既婚を問わず人権を重視した女性の総敬称。

女性行政窓口からのお知らせ

育児休業法が全面適用になります

平成7年4月1日からすべての営業所に育児休業法が適用されます。

育児休業法の施行（平成4年4月1日）により、事業主は、原則として要件を満たした労働者が育児休業の申出をした場合、これを拒むことが出来ないことになりました。

30人以下の労働者を雇用する事業所については、これまで、育児休業法の育児休業に関する規定の適用が猶予されていましたが、平成7年3月31日までにすべての事業所において、就業規則が育児休業法に沿ったものであるように整備されることになりました。

育児休業法

- 対象者……………1歳に満たない子を育てる男女労働者
期 間……………子が1歳に達するまで（誕生日の前日）の間で申出た期間
解雇の禁止……………休業を申出たこと、又は休業をしたことを理由とした解雇は禁止
勤務時間短縮制度……………育児休業制度のほか、勤務時間短縮等の制度の導入

女性団体、グループの調査

平成5年12月に女性の地位向上と男女参画社会の実現をめざして「おきなわ女性財団」が発足しました。それに伴い県下の女性団体、グループの実態を把握するため調査が行われました。石垣市でもこの機会に女性団体、グループの意見を反映させ、女性の地位向上に役立てるため調査を行ったところ、右の団体やグループから回答が寄せられました。今後、女性問題に関する情報を提供し情報交換を行っていきたいと思います。回答がまだのところや調査のものがありませんでしたらぜひご連絡下さい。

女性団体

- ・石垣市婦人連合会 ・八重山婦人連合会 ・J A八重山婦人部
- ・石垣市商工会婦人部 ・国際ソロプチミスト石垣
- ・八重山漁協婦人部 ・沖縄県退職教職員会八重山支部婦人部
- ・八重山母の会 ・石垣市母子寡婦福祉会 ・石垣島和牛改良組合婦人部
- ・石垣市生活学校 ・石垣市交通安全母の会 ・石垣市保育向上推進協議会
- ・沖縄県学校栄養士研究会八重山支部
- ・沖縄県美容業環境衛生同業組合八重山支部 ・沖縄県養護教諭研究会八重山支部
- ・コープおきなわ八重山ブロック委員会
- ・石垣市織物業事業共同組合 ・自治労石垣市職員労働組合女性部

女性団体連絡協議会

- ・石垣市文庫連絡協議会

女性グループ

- ・コーラスあかようら ・児童文化サークルくにぶんきの会 ・リサイクル友の会
- ・児童文化サークルいちご会 ・児童文化サークルふく木の会 ・八重山女性史の会
- ・女性居合道愛好会剣の会 ・ピサヤマミーズ

第4回「世界女性会議」・「NGO北京フォーラム」中国北京で開催

1975年に国連の提唱によって「国連婦人年世界会議」がメキシコで開かれ、5年後にはコペンハーゲンで「国連婦人の10年中間年世界会議」開催。1985年にはケニアナイロビで「国連婦人の10年最終年世界会議」が開かれてから更に10年が経過した今年、アジアで初めての「世界女性会議」が開かれます。日程は「NGO北京フォーラム」が8月30日～9月8日まで。「世界女性会議」（政府間会議）が、9月4日～15日までとなっています。

第2次大戦後、世界平和は差別をなくすことからと行動が起こり、「平等・発展・平和」を目標として女性の地位向上を図る努力が世界的な規模で行われてきました。その後、国際婦人の10年とその見直しと評価の段階を経て、今回は、これまでになにをやってきたか、これからどんな行動が必要かを考える検証と新行動計画の採択の重要な会議でもあり、「平等・開発・平和のための行動」を目標としています。

県では、「NGOフォーラム北京95沖縄実行委員会」（会長高里鈴代）を設け、約90人の取り組みと学習会を開いています。石垣からは現在5人の参加予定です。北京としては、4月30日まで申込み受付をするようですので、詳細を知りたい方はご連絡ください。 TEL 2-9911（内277）

表紙

まるざーは、八重山の方言で円座を意味する。老若男女の別なく円座になって情報を交換し、未来を語り合うことを象徴して命名した。写真作品名「マルザーマキ」は、円座をつくることの意で、幾重にも円座を囲み緑豊かな地球のために世界各国が研鑽する姿をイメージして制作された新垣幸子（沖縄県指定無形文化財八重山上布技能保持者）さんの作品。（国際農林水産業研究センター沖縄支所の所蔵）